

2019年9月12日

記者クラブ 各位

静岡市葵区鷹匠一丁目1番1号
静岡鉄道株式会社

鉄道事業の旅客運賃改定について

静岡鉄道株式会社（本社：静岡市葵区鷹匠、取締役社長：今田智久）は、2019年7月2日（火）、国土交通省中部運輸局長あてに鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請を行っておりましたが、本日2019年9月12日（木）、下記の内容にて認可を受けました。

これを受け、本日、お客様から実際に収受する実施運賃について届出を行い、2019年10月1日（火）で鉄道事業の旅客運賃の通常改定※を実施いたしますのでお知らせいたします。

※消費税率改定によらない運賃改定

記

1. 改定内容（認可内容）

①改定日

2019年10月1日

②改定の概要

○ 改定率 平均 10.09%

定期外	定期			合計
	通勤	通学	計	
10.34%	11.27%	1.93%	9.62%	10.09%

○ 届出・現行運賃比較表

- i) 普通旅客運賃（定期外）
- ・ 各キロ一律 20 円加算
 - ・ 5 キロ、10 キロ、11 キロは過去の消費税増徴額を是正

キロ程	現行運賃（円）	実施運賃（円）
1	120	140
2	120	140
3	130	150
4	130	150
5	160	170
6	180	200
7	200	220
8	230	250
9	260	280
10	280	310
11	300	330

ii) 通勤定期旅客運賃（大人1ヶ月） ・割引率を36%～45.1%に調整

キロ程	現行運賃（円）	実施運賃（円）
1	3,670	4,700
2	3,670	4,700
3	3,740	4,940
4	4,940	5,760
5	6,050	6,530
6	6,900	7,680
7	7,780	8,450
8	9,060	9,600
9	10,370	10,750
10	11,220	11,900
11	11,680	12,670
特定7※	7,340	8,050

※ 新静岡-草薙の区間

iii) 通学定期旅客運賃（大人1ヶ月） ・子育て世代の負担軽減のため、消費税率引上相当分（8%⇒10%）のみ加算

キロ程	現行運賃（円）	実施運賃（円）
1	2,610	2,660
2	2,610	2,660
3	2,670	2,720
4	3,530	3,600
5	4,270	4,350
6	4,870	4,970
7	5,480	5,580
8	6,400	6,520
9	7,310	7,460
10	7,920	8,070
11	8,340	8,500
特定7	5,240	5,340

2. 適用時期等

① 適用時期

改定後の運賃は 販売日（購入日） が2019年10月1日以降の場合に適用します。

※定期券の利用開始日ではありません。

（例）11キロ 通勤定期（大人1ヶ月）で10月1日から利用開始の場合

購入日	運賃
9月30日以前に購入	11,680円
10月1日以降に購入	12,670円

② 定期券発売期間の特例

この度の旅客運賃改定にあわせ、定期券の発売期間を特例で以下の通り変更いたします。

変更内容：定期券の新規購入について、利用開始日の14日前より購入可能とします。（通常は7日前）

変更期間：2019年9月17日（火）から2019年9月30日（月）

備考：継続購入についても、通常どおり14日前から購入できます。

通勤・通学定期および大御所パスの購入が対象となります。

3. 鉄道部門収支の実績および推定

(単位：％、千円)

	2017年度 (実績)	2020～2022年度 (3ヶ年合計)	
		現行	改定後
収入	1,622,867	4,940,579	5,313,474
支出	1,785,867	6,053,544	6,048,377
差引損益	△163,000	△1,112,965	△734,903
収支率	90.9	81.6	87.8

※ 収入には特別利益が含まれておりません。また、支出には特別損失が含まれておりません。

※ 上記には配当所要額が含まれておりません。

4. 運賃収入内訳

(単位：％、千円)

	2017年度 (実績)	2020～2022年度 (3ヶ年合計)	
		現行	改定後
定期外	1,013,041	3,047,659	3,301,530
定期	509,789	1,560,868	1,679,892
合計	1,522,830	4,608,527	4,981,422

5. 需要見通し

(単位：千人)

	2017年度 (実績)	2018年度 (推定)	2019年度 (推定)	2020年度 (推定)	2021年度 (推定)	2022年度 (推定)
定期外	6,415	6,473	6,474	6,452	6,430	6,416
定期	5,660	5,829	5,826	5,793	5,761	5,750
合計	12,075	12,302	12,301	12,245	12,191	12,167
前年比	102.5	101.8	99.9	99.5	99.5	99.8

6. 設備投資実績・計画

①設備投資実績と計画

(単位：百万円)

	2015年度 (実績)	2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	2018年度 (推定)	2019年度 (推定)	2020年度 (推定)	2021年度 (推定)	2022年度 (推定)
安全対策	720	791	836	946	877	847	653	715
サービス改善等	26	70	118	5	68	13	13	-
合計	746	861	954	951	945	860	666	715

②主要プロジェクトの内容

○ 新型車両 A3000 形の導入

・目的・効果

老朽車両の更新のため、2023年度までに全12編成を導入します。これにより、修繕費抑制、車両故障の低減など輸送の安全に資するものになります。

・工事費

3,972百万円/12編成

・完成予定

2023年3月

7. これまでの経営合理化の状況及び今後の取り組み

- i) これまでの経営合理化の状況
 - 駅遠隔操作システムの導入による駅員の省力化ならびに駅業務の効率化
- ii) 今後の経営効率化施策
 - 新型車両の導入（故障機会の減少）
 - 駅務機器の更新（メンテナンス費用の減少）

8. 運賃・料金の多様化の内容

① 限定企画乗車券

中高生・小学生を対象に、夏休みなどの長期休暇時に限り、沿線施設等への移動に便利な割安 1 日フリー乗車券「ワンデーパス」を販売しております。また、プレミアムフライデーには大人向けにも「ワンデーパス」を販売しております。

② 高齢者専用全線フリー乗車券「大御所パス」

65 才以上の方もしくは 60 才以上で運転免許証を返納された方を対象に、全線フリー乗車券（期間は 1 ヶ月・3 ヶ月・6 ヶ月）を販売しております。

9. 利用者サービスの向上策

① 新型車両 A3000 形の導入

高強度化したステンレス車体で低騒音化を図るとともに、ユニバーサルデザインの採用や車いす・ベビーカースペースの設置により、利便性を向上した新型車両への更新を順次進めてまいります。

② 駅施設のバリアフリー化

スロープの設置など、バリアフリー化を順次図ります。

③ 消費増税に伴う反動軽減策（利用者負担軽減策）について

今回の運賃改定では、通学定期券の値上げ率の抑制など、利用者の皆様のご負担にも配慮しながら運賃を設定してまいりました。今後も、お客様のご負担の軽減につながるような施策を検討してまいります。

10. お問い合わせ先

静岡鉄道株式会社 鉄道部運輸課

【TEL】 054-254-5108 【FAX】054-273-0658

【住所】 〒420-8510 静岡市葵区鷹匠一丁目 1 番 1 号

【時間】 平日 9 : 00 ~ 17 : 45

【ホームページ】 <http://train.shizutetsu.co.jp/>

この件のお問い合わせは下記へお願いいたします
静岡鉄道株式会社 総務部 広報・ブランディング課
☐ 直通電話 : 054-254-5129
☐ Eメール : stksoumu@shizutetsu.co.jp